

平成28年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	9. 教育費	大	2. 教育センター管理運営事業
項	1. 教育総務費	中	
目	4. 教育センター費	担当所属	教育センター

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額	
経常	単独	通常	0	0	1,275	実施計画		平成28年度	-
								平成29年度	-
								平成30年度	-
								平成31年度	-
								平成32年度	-

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額		
本年度当初査定額		1,178

財源内訳								一般財源
本年度当初要求額								0
本年度当初査定額								1,178

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・佐倉市学習状況調査の結果をはじめ、各種調査や研究の結果を報告書、リーフレット、センターだよりやホームページ、教育センター等報告会を通じて教職員や市民に情報提供します。</p> <p>・教育相談基礎講座を開催します。</p>	<p>(事業の目的) 市内小中学校教職員及び市民の方に有効な教育情報を提供し、授業改善や家庭教育に役立つようにします。</p> <p>教職員の教育相談に関する力量を高めます。</p>	<p>(事業の効果) センターから様々な手段で発信した教育情報が、教職員や市民に有効活用され、学校での児童生徒への教育の質が高まったり家庭教育の充実が図れたりします。</p> <p>教職員が、教育相談に関する力量を高めることで、児童生徒への適切な指導につなげます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 教育センター事業を実施するにあたり、周知を図ることと各種報告書や調査結果を学校教育活動に活かしていけるよう、事業の充実を図る。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 調査研究を広く知っていただくことを目的としてセンターだよりやリーフレットを作成している。学力向上、特別支援教育、学校図書館、道徳教材など、センター事業に基づく幅広い情報提供にさらに力を入れていく。</p>	<p>(見直しについての特記事項) 教育センターは、教育関係者だけでなく、多くの市民に有益な情報を発信していきたいと考えている。また、資料室などもより多くの市民に活用していただきたいと考えている。開設から12年が経ち、今まで以上に市民のニーズに応えられるよう、調査研究を深めるとともに、教育相談業務も充実させていきたい。</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
09	220	250	△30
11	586	586	0
12	228	228	0
14	134	360	△226
19	10	10	0

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
								差引一般財源	0	1,178	0